

## 当院に入院されていた患者さまの診療情報を用いた 臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 看護部 職名 看護部長  
氏名 藤久保真季  
実務責任者 所属 看護部 職名 看護師  
氏名 鎌田直子  
連絡先電話番号 078 (945) 7300

このたび当院では、入院されていた患者さまの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さまへの新たな負担は一切ありません。また患者さまのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さまは、その旨、鎌田直子までご連絡をお願いします。

### 1 対象となる方

西暦 2016 年 10 月 1 日より 2016 年 10 月 31 日までの間に、入院し、褥瘡を発生した患者さま

### 2 研究課題名

一般社団法人 日本褥瘡学会 実態調査委員会 第 4 回実態調査  
本邦における褥瘡の有病者に関する実態調査

### 3 研究実施機関

一般社団法人 日本褥瘡学会 実態調査委員会

### 4 本研究の意義、目的、方法

日本褥瘡学会の実態調査委員会では、2006 年 10 月～12 月に全国の病院、介護保険施設、在宅（訪問看護ステーション）を対象に第 1 回の調査を実施し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを明らかにし、その内容については日本褥瘡学会誌に報告した。また第 2 回の調査は 2010 年 5 月に第 3 回は 2013 年 10 月に実施し、褥瘡の実態や経年的な推移について報告した。なお第 3 回の医療関連機器圧迫創傷についての調査は学術委員会と合同で実施した。今回は、その後の医療関連機器圧迫創傷を含めた褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的とする。本院は対象の少ない貴重な小児専門病院のデータを提供できる。

5 協力をお願いする内容

診療録を閲覧

疾患名、年齢、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡部位、褥瘡が発生した場所、褥瘡の病変、使用している体圧分散寝具、体位変換時間、栄養状態、局所治療計画、褥瘡対策危険因子、褥瘡ハイリスクのカテゴリー、発生要因

6 本研究の実施期間

西暦 2016 年 10 月 1 日～2016 年 10 月 31 日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さまの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さまの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さまの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

看護部 鎌田直子

連絡先 FAX 078(945)7300 対応時間 9:00～17:00

E-メールアドレス kodo\_hifu@pref.hyogo.lg.jp

以上